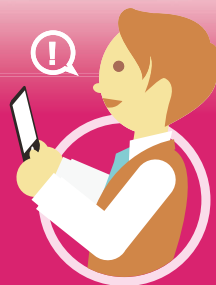


できる[®] ホームページ ビルダー21

広野忠敏&できるシリーズ編集部



スマートフォンのサイト作成も自由自在!



操作をすぐに試せる **練習用ファイル**

本書の**2大特典**



わからない操作を聞ける! ※詳しくは220ページへ。

無料電話サポート



インプレス



ご購入・ご利用の前に必ずお読みください

本書は、2016年8月現在の開発中の「ホームページ・ビルダー®21」の情報をもとに「ホームページ・ビルダー®21」の操作について解説しています。下段に記載の「本書の前提」と異なる環境の場合、または本書発行後にアップデートなどで、「ホームページ・ビルダー®21」の機能や操作方法、画面などが変更された場合、本書の掲載内容通りに操作できない可能性があります。本書発行後の情報については、弊社のホームページ (<http://book.impress.co.jp/>) など可能な限りお知らせいたしますが、すべての情報の即時掲載ならびに、確実な解決をお約束することはできかねます。本書の運用により生じる、直接的、または間接的な損害について、著者ならびに弊社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご理解、ご了承ください。

本書で紹介している内容のご質問につきましては、できるシリーズの無償電話サポート「できるサポート」にて受け付けております。ただし、本書の発行後に発生した利用手順やサービスの変更に關しては、お答えしかねる場合があります。また、本書の奥付に記載されている最新発行年月日から5年を経過した場合、もしくは解説する製品の提供会社が製品サポートを終了した場合にも、ご質問にお答えしかねる場合があります。できるサポートのサービス内容については220ページの「できるサポートのご案内」をご覧ください。サポート番号が記載されていない書籍はサポート対象外となります。ご了承ください。

●用語の使い方

本文中では、「Microsoft® Windows® 10」のことを「Windows 10」、「Microsoft® Windows® 8.1」のことを「Windows 8.1」、「Microsoft® Windows® 7」のことを「Windows 7」、「Microsoft® Windows® Internet Explorer® 11」のことを「Internet Explorer」と記述しています。また、「ホームページ・ビルダー®21」のことを「ホームページ・ビルダー21」または「ホームページ・ビルダー」と記述しています。また、本文中で使用する用語は、基本的に実際の画面に表示される名称に則っています。

●本書の前提

本書では、「Windows 10」に「Microsoft Edge」と開発中の「ホームページ・ビルダー21」がインストールされているパソコンで、インターネットに常時接続されている環境を前提に画面を再現しています。Windows 8.1やWindows 7をお使いの場合、一部画面や操作が異なることもありますが、基本的に同じ要領で進めることができます。また、本書ではレンタルサーバーとして「ホームページ・ビルダー サービス」の利用を申し込んだ前提で操作を進めています。

「できる」「できるシリーズ」は、株式会社インプレスの登録商標です。

Microsoft、Windows、Microsoft Edge、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ホームページ・ビルダーは、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーおよびサービス提供元の登録商標または商標です。

なお、本文中には™および®マークは明記していません。

Copyright © 2016 Tadatoshi Hirono and Impress Corporation. All rights reserved.

本書の内容はすべて、著作権法によって保護されています。著者および発行者の許可を得ず、転載、複写、複製等の利用はできません。

まえがき

スマートフォンの爆発的な普及で、インターネットのサービスは私たちが生活するうえでなくてはならない存在になっています。インターネットのさまざまなサービスのなかでも、一番使われているのがホームページやWebサービスと呼ばれているサービスです。皆さんもさまざまな情報を収集するために、利用したことがあるはずです。

ホームページを作る最も簡単な方法は、ホームページ作成ソフトと呼ばれるソフトを使う方法です。本書では国内で最も人気があるホームページ作成ソフト「ホームページ・ビルダー 21」を使ってホームページを作る方法を解説します。

本書では、ホームページの作り方をまったく知らない人を対象に、ホームページを作る方法を解説します。はじめに、ホームページ・ビルダーのテンプレートを元にして簡単なホームページを作ってみましょう。さらに、作成したホームページにいろいろなパーツを挿入してコンテンツを充実させていく方法、ホームページをソーシャルネットワークと連携させる方法、ショッピングカートと連携させて、ホームページをショッピングサイトにする方法などを紹介しています。ホームページを作るための知識がまったくなくても、本書を読み進めていけば美しいデザインで機能的なホームページを作ることができるでしょう。

また、本書ではホームページの作り方だけではなく、ホームページを作るときに欠かすことができない知識についても解説しました。本書をはじめから読み進んでいけば、ホームページを作る方法だけではなく、ホームページのしくみやホームページを作るために必要な考え方についても理解できるはずです。

最後に、本書の企画・編集に携わっていただいた高木大地さん、できるシリーズ編集部のみなさん、本書の制作にご協力いただいたすべての方々に、心より感謝致します。

2016年8月
広野忠敏

できるシリーズの読み方

レッスン

見開き完結を基本に、
やりたいことを簡潔に解説

やりたいことが見つけやすい
レッスンタイトル

各レッスンには、「〇〇するには」や「〇〇って何？」など、「やりたいこと」や「知りたいこと」がすぐに見つけられるタイトルが付いています。

機能名で引けるサブタイトル

「あの機能を使うにはどうするんだっけ？」そんなときに便利。機能名やサービス名などで調べやすくなっています。

左ページのつめでは、
章タイトルで
ページを探せます。

手順

必要な手順を、すべての画面と
すべての操作を掲載して解説

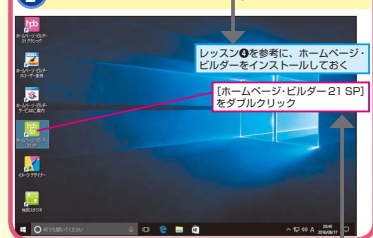
手順見出し

「〇〇を表示する」など、
1つの手順ごとに内容
の見出しを付けていま
す。番号順に読み進め
てください。

解説

操作の前提や
意味、操作結
果に関して解説
しています。

1 ホームページ・ビルダーを起動する



操作説明

「〇〇をクリック」など、それぞれの
手順での実際の操作です。番号順に
操作してください。

キーワード

そのレッスンで覚えておきたい用語の一覧です。巻末の用語集
の該当ページも掲載しているので、意味もすぐに調べられます。

レッスン

5

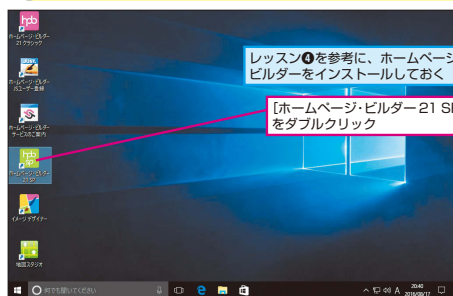
ホームページ・ビルダーを
起動するには

起動

ホームページ・ビルダーを使ってホーム
ページを作るには、まず起動する必要が
あります。デスクトップのショートカット
から起動しましょう。

Windows 10での起動

1 ホームページ・ビルダーを起動する



2 ガイドメニューを閉じる



キーワード

ガイドメニュー p.215
[スタート] メニュー p.215

アップデートプログラムが
提供されることもある

ホームページ・ビルダーの起動時に、
アップデートプログラムを知らせる画
面が表示されることがあります。画面
に従って操作すれば、ホームページ・
ビルダーを常に最新のバージョンに更
新できます。

Windows 7/8.1でも
デスクトップの
アイコンから起動できる

Windows 7や8.1にホームページ・
ビルダーをインストールしたときも、デ
スクトップにはホームページ・ビル
ダーのアイコンが作成されます。デス
クトップのアイコンを使って起動しま
しょう。

「ガイドメニュー」って何？

ガイドメニューは、ホームページ・
ビルダーを起動したときに一番初めに
表示される画面のことです。ガイド
メニューには、ホームページを作成す
るための作業の流れが解説されてい
て、手順通りに操作すれば、ホーム
ページの作成から公開までをすること
ができます。

間違った場合は？

手順1でホームページ・ビルダー以外
のアプリケーションを起動してしまっ
たときは、[閉じる] ボタンをクリック
してアプリケーションを終了したあと、
手順1からやり直します。

間違った場合は？

手順の画面と違うときには、まずここを見てください。操作を
間違った場合の対処法を解説してあるので安心です。



テクニック

レッスンの内容を応用した、ワンランク上の使いこなしワザを解説しています。身に付ければパソコンがより便利になります。

右ページのつめでは、知りたい機能でページを探せます。

HINT!

レッスンに関連したさまざまな機能や、一歩進んだ使いこなしのテクニックなどを解説しています。

Point

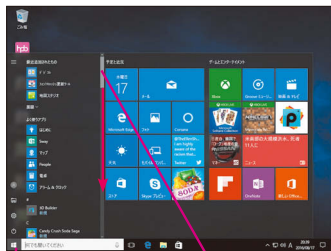
各レッスンの末尾で、レッスン内容や操作の要点を丁寧に解説。レッスンで解説している内容をより深く理解することで、確実に使いこなせるようになります。



テクニック 【スタート】メニューから起動することもできる

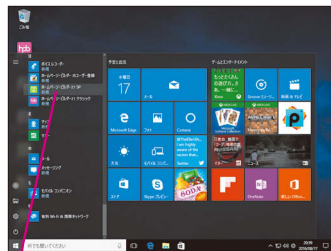
Windows 10では、スタートメニューからホームページ・ビルダーを起動できます。Aniversary Updateが適用されたWindows 10では、[スタートボタン]をクリックし、スタートメニューを表示して、ホームページ・ビルダーをさがしましょう。Aniversary Updateが適用されていない

Windows 10を使っているときは、[すべてのアプリ]をクリックしてからホームページ・ビルダーをさがします。ホームページ・ビルダーのアイコンを見つけたら、アイコンをクリックするとホームページ・ビルダーを起動できます。



① [スタート]をクリック

② ここをドラッグして下にスクロール

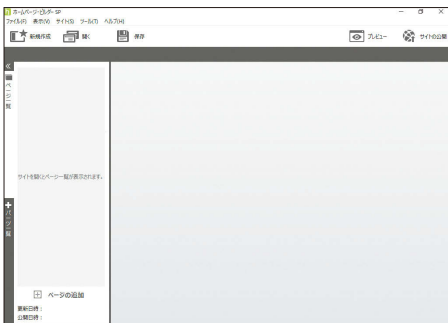


③ [ホームページ・ビルダー 21 SP]をクリック

5
起動

3 ホームページ・ビルダーが起動した

ガイドメニューが消えた



続けてレッスン⑥でホームページの開設を進める



ガイドメニューを表示しないようにするには

起動時にガイドメニューを表示しないように設定することもできます。起動時にガイドメニューを表示したくないときは、[ツール]メニューの[オプション]をクリックして「オプション」ダイアログボックスを表示します。

Point

ホームページ・ビルダーはいろいろな方法で起動できる

パソコンにホームページ・ビルダーをインストールしたあとは、ホームページ・ビルダーを起動しましょう。ホームページ・ビルダーをインストールすると、デスクトップにホームページ・ビルダーのショートカットアイコンが作成されます。アイコンをダブルクリックすると起動できるので覚えておきましょう。

できる 27

※ここに掲載している紙面はイメージです。実際のレッスンページとは異なります。

目 次

まえがき	3
できるシリーズの読み方	4
目次	6

第1章 ホームページを作る準備をしよう

11

① ホームページ・ビルダーでできること <ホームページ・ビルダーの機能>	12
② ホームページの全体像をイメージしよう <ページ構成と素材>	14
③ ホームページを公開する場所を決めよう <ホームページのサーバー>	16
<テクニック> テスト用サーバーも用意すると便利	17
④ ホームページ・ビルダーを使えるようにするには <ホームページ・ビルダー 21 のインストール>	18
<テクニック> 以前のバージョンをインストールしているときは	21
この章のまとめ	24

第2章 ホームページの骨格を作ろう

25

⑤ ホームページ・ビルダーを起動するには <起動>	26
<テクニック> [スタート] メニューから起動することもできる	27
⑥ テンプレートを選択するには <テンプレートの種類>	30
⑦ ホームページ全体のデザインを決めるには <サイトの新規作成>	32
<テクニック> あとからテンプレートのデザインを変更するには	35
⑧ ホームページ・ビルダーの画面構成を知ろう <ホームページ・ビルダーの画面構成>	36
⑨ ホームページの構成を確認しよう <テンプレートの要素>	38
⑩ ホームページ・ビルダーを終了するには <ホームページ・ビルダーの終了>	40
この章のまとめ	42

第3章 文字を編集しよう

43

- 11 ホームページ・ビルダーで文字を編集しよう <文字の編集> 44
- 12 サイトを開くには <開く> 46
- 13 ページを開くには <ページ一覧ビュー> 48
- 14 編集する要素を確認するには <フォーカス枠> 50
- 15 文章を入力するには <文字の入力> 52
- 16 文字の大きさや太さを変更するには <文字の書式> 54
 - テクニック 操作を取り消したり、やり直したりするには 57
- 17 変更したサイトを保存するには <保存> 58
 - テクニック ページの保存を確認する画面が表示されたときは 59
- 18 作成したサイトを閉じるには <閉じる> 60
 - この章のまとめ 62

第4章 部品を追加しよう

63

- 19 ホームページ・ビルダーで追加できる部品とは <パーツ> 64
- 20 パーツを追加するには <パーツ一覧ビュー> 68
 - テクニック 思い通りの場所にパーツが挿入されないときは？ 71
- 21 追加したパーツを編集するには <[パーツのプロパティ] ボタン> 72
- 22 追加したパーツを移動するには <パーツの移動> 74
 - テクニック パーツの移動先が編集領域に表示されていないときは？ 75
- 23 追加したパーツの大きさを変更するには <サイズの変更> 76
- 24 パーツを削除するには <パーツの削除> 78
 - テクニック 右クリックで削除することもできる 79
- この章のまとめ 80

第5章 画像を編集しよう

81

- 25 ホームページ・ビルダーで画像の編集をしよう <画像の編集> 82
- 26 テンプレートのタイトルを編集するには <ロゴ画像の編集> 84
 - テクニック 画像の編集で利用されているアプリが違うことがある 85
 - テクニック グリッドを表示することもできる 89
- 27 テンプレートの背景画像を変更するには <素材を貼る> 90
 - テクニック よく使う画像を記憶しておくには 91
 - テクニック 画像を加工するには 95
- 28 背景画像を編集するには <枠の調整> 96
- 29 画像にPOP素材を挿入するには <スタンプ> 100
- 30 作成したページを確認するには <ブラウザー確認> 102
- この章のまとめ 104

第6章 構成を編集しよう

105

- 31 ページの構成を編集するには <ページの名前の変更> 106
 - テクニック 説明文字列でSEO対策ができる 107
- 32 サイトナビゲーションの順番を入れ替えるには <順番の入れ替え> 108
 - テクニック メニューに階層を設定するには 109
- 33 ホームページの内部リンクを設定するには <メニュー項目の追加> 110
- 34 ページを削除するには <項目の削除> 114
- 35 新しくページを追加するには <ページの追加> 116
- 36 画像を挿入するには <画像の挿入> 118
- この章のまとめ 122

第7章 作成したホームページを公開しよう

123

- 37 ホームページを公開する準備をするには <転送設定> 124
- 38 ホームページを公開するには <サイトの公開> 126
- 39 公開したホームページを表示するには <公開したホームページの表示> 128
- この章のまとめ 130

第8章 スマートフォン向けのサイトを最適化しよう 131

40	スマートフォン向けのサイトについて知ろう	＜スマートフォン向けのサイト＞	132
41	スマートフォン向けのサイトの表示を確認するには	＜レスポンシブデザイン＞	134
42	スマートフォン向けのサイトだけに別の画像を表示するには	＜表示メディア＞	136
43	サイトナビゲーションの項目を常に表示するには	＜ボタンで開閉する＞	140
	テクニック	ナビゲーションメニューをアコーディオンメニューにしたほうがよい場合もある	141
44	転送したホームページをスマートフォンから確認するには	＜レスポンシブデザインの確認＞	142
	この章のまとめ		144

第9章 ホームページ・ビルダーの便利な機能を使おう 145

45	画像を並べて表示するには	＜アイテムギャラリー＞	146
	テクニック	サムネイルを設定するには	150
	テクニック	画像にリンクを設定するには	153
46	箇条書きのリストを挿入するには	＜リスト／定義リスト＞	154
47	開いたり閉じたりできるパーツを配置するには	＜コラム＞	156
48	表を追加するには	＜表＞	158
49	写真や画像を動きのある表現で配置するには	＜フォトモーション＞	162
50	動画を挿入するには	＜YouTube＞	168
51	地図を挿入するには	＜Googleマップの挿入＞	172
	テクニック	わかりやすい地図を作るには	175
52	ホームページで商品を販売するには	＜ネットショップの登録＞	176
53	ショッピングカートを挿入するには	＜ネットショップ・カート連携＞	178
	この章のまとめ		182

54	ソーシャルネットワークと連携するには	<SNS ボタン>	184
55	Twitterのつぶやきを表示するには	<HTML ソース>	190
	テクニク	Twitterのアカウントを作成しておく	191
	テクニク	いくつものタイムラインをページに挿入できる	197
	テクニク	Twitterの用語を覚えておこう	197
56	更新作業について知ろう	<投稿記事>	198
57	記事の作成をはじめするには	<投稿>	200
58	記事を編集するには	<記事の編集>	202
	テクニク	ブログを充実させて閲覧者を集めよう	203
	この章のまとめ		204
付録 1 ダウンロードしたサンプルファイルを開くには			205
付録 2 アイテムギャラリーをインポートするには			207
付録 3 ホームページ・ビルダーサービスに申し込むには			209
用語集			214
索引			218
できるサポートのご案内			220
本書を読み終えた方へ			221
読者アンケートのお願い			222

第 1 章

ホームページを作る準備をしよう

ホームページ・ビルダーを使えば、誰でも簡単にホームページを作ることができます。この章では、ホームページ・ビルダーを使う前に覚えておきたいことやホームページ・ビルダーをパソコンにインストールする方法を紹介します。

●この章の内容

- ① ホームページ・ビルダーでできること 12
- ② ホームページの全体像をイメージしよう 14
- ③ ホームページを公開する場所を決めよう 16
- ④ ホームページ・ビルダーを使えるようにするには 18

ホームページ・ビルダー でできること

ホームページ・ビルダーの機能

ホームページ・ビルダーはホームページを作成するためのソフトウェアです。ホームページ作成の知識がなくてもホームページを作ることができます。

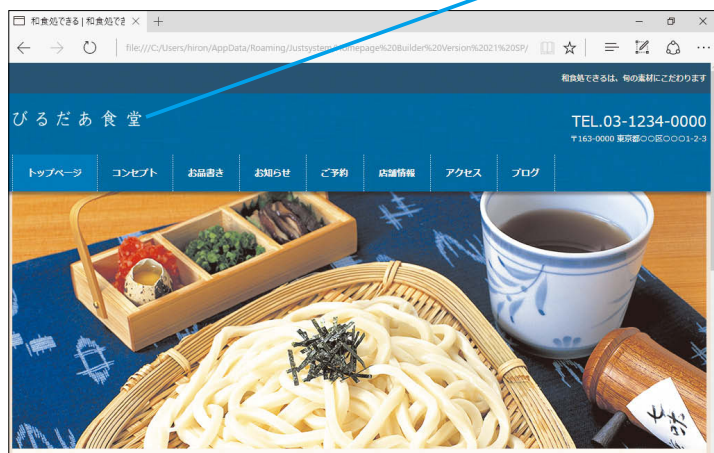
デザインが整ったホームページを作成できる

ホームページ・ビルダーなどのホームページ作成ソフトを使わないでキレイなデザインのホームページを作るには、ホームページについての詳しい知識が必要になります。ホームページ・ビルダーには、あらかじめプロがデザインしたテンプレートが用意されています。ホームページ・ビルダーのテンプレートを元に、画像や文章を入れ替えるだけで、簡単にデザインの整った美しいホームページを作ることができます。



会社名や写真、文章などをテンプレートに当てはめれば、デザインの整ったホームページを作成できる

会社やお店の概要、所在地などのページが最初から一通り用意されている



キーワード

WordPress	p.214
通常サイト	p.216
ページ	p.217
ホームページ	p.217
ホームページ・ビルダー SP	p.217
ホームページ・ビルダー クラシック	p.217

HINT! 使用するホームページ・ビルダーを最初に決めておこう

ホームページ・ビルダー SPで作成したページやサイトはホームページ・ビルダー クラシックで読み込むことや編集ができません。また、ホームページ・ビルダー クラシックで作成したページやサイトを、ホームページ・ビルダー SPで読み込むことや編集することもできません。つまり、ホームページ作成の途中でソフトを変えて編集することができないのです。はじめにどちらのホームページ・ビルダーを使うのかを決めておきましょう。

HINT! ホームページ・ビルダー クラシックは以前のどのバージョンに相当するの？

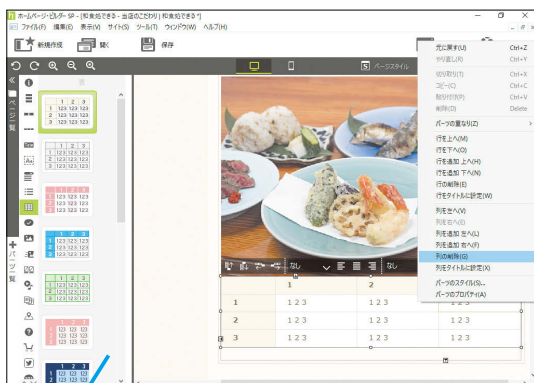
ホームページ・ビルダー 18以前は、ホームページ・ビルダー クラシックと基本的には互換があります。ホームページ・ビルダー クラシックは、ホームページ・ビルダー 18など、以前のバージョンと同じ操作で使うことができます。ただし、次のような制限があるので注意しましょう。

●バージョンと注意点

バージョン	注意点
ホームページ・ビルダー 18以前のフルCSSテンプレート	一部は読み込むことができない
ホームページ・ビルダー 17のWordPressテンプレート	使用できない

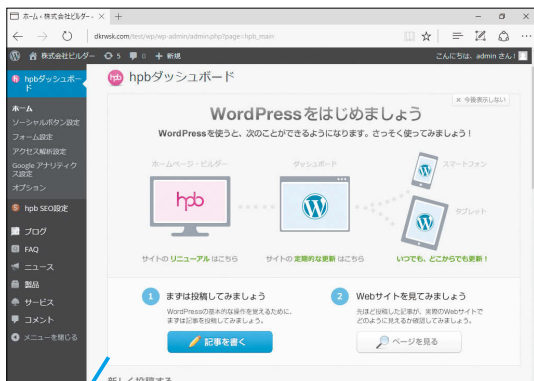
通常サイトとWordPressサイト

ホームページ・ビルダー SPでは、ホームページを作成する際に「通常サイト」と「WordPressサイト」のどちらかを選べるようになっています。通常サイトは一般的なホームページのことで、ページの公開や更新はプロバイダーなどのサーバーに、ホームページのファイルを転送することで行います。もう一方のWordPressサイトは、WordPressと呼ばれるコンテンツマネジメントシステムを使う方法で、ホームページの骨格だけを作成し、更新や投稿などはブラウザを使って行います。本書では、「通常サイト」を作成する方法を紹介します。



◆通常サイト

ホームページのデザインや記事など、すべてホームページ・ビルダーから更新する



◆WordPressサイト

ホームページ・ビルダーでデザインなどを作成し、更新はパソコンやスマートフォンのブラウザから行う



「WordPress」って何？

WordPressはコンテンツ・マネジメント・システム（CMS）と呼ばれるインターネットのサーバーで動作するソフトウェアです。WordPressでは、インターネットから記事の管理や投稿ができるためブログと似た機能を使用できます。また、時系列以外の記事の作成や、固定ページと呼ばれる記事以外のページを作ることもできるのが特徴です。ホームページ・ビルダーでは、WordPressテンプレートを選択すると、WordPressに対応したホームページを作成できます。なお、本書ではWordPressについては解説しません。

1

ホームページ・ビルダーの機能

Point

ホームページ・ビルダーでプロ並みのページを作る

ホームページ・ビルダー 21には「ホームページ・ビルダー クラシック」と「ホームページ・ビルダー SP」の2つのホームページ作成ソフトが含まれています。「ホームページ・ビルダー クラシック」を使うと、はじめからデザインを考えてホームページを作ることができます。「ホームページ・ビルダー SP」は、あらかじめ用意された豊富なテンプレートを元にして簡単にホームページを作成するのが特徴です。本書ではホームページ・ビルダー SPの操作方法について解説していきます。

ホームページの全体像をイメージしよう

ページ構成と素材

実際にホームページを作り始める前に、大体でいいのでホームページのイメージを考えておきましょう。イメージが決まったら画像などの素材を準備します。

ホームページに必要な要素

ホームページは、会社などのロゴや連絡先の情報、他のページに移動するためのサイトナビゲーション、文章や写真などの内容（コンテンツ）が含まれている領域で構成されているのが一般的です。まずは、これから作ろうとするページのイメージを大体で良いので考えておきます。このときに、掲載する会社のロゴはどうするのかといったことや、トップページに掲載するイメージ写真や紹介文などを準備しておきましょう。

お店や会社の名前が表示される

お店のコンセプトや会社の概要を掲載できる

サイトナビゲーションから他のページに移動できる



ホームページを印象付ける写真が表示される

キーワード

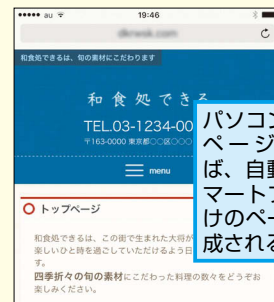
コンテンツ	p.215
サイトナビゲーション	p.215
ページ	p.217
ホームページ	p.217
ロゴ	p.217

HINT! 本書で作成するホームページとサンプルファイル

本書では「和食店」のページを作成していきます。本書でホームページ作成に使用した画像を利用したい場合は、インプレスのホームページからサンプルファイルをダウンロードしてください。サンプルファイルの利用方法については、付録1と2で詳しく解説しています。

HINT! スマートフォンでのブラウザー表示は？

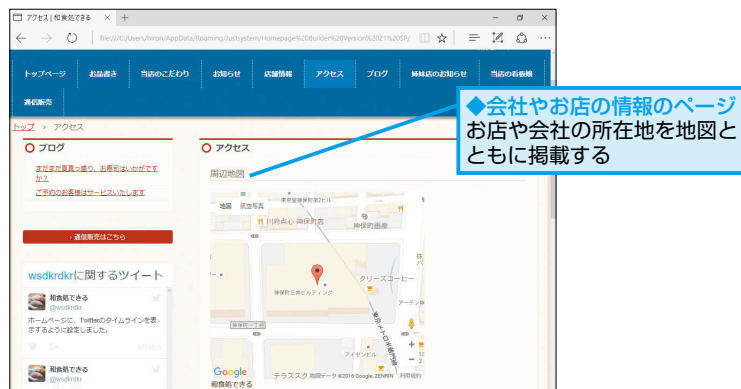
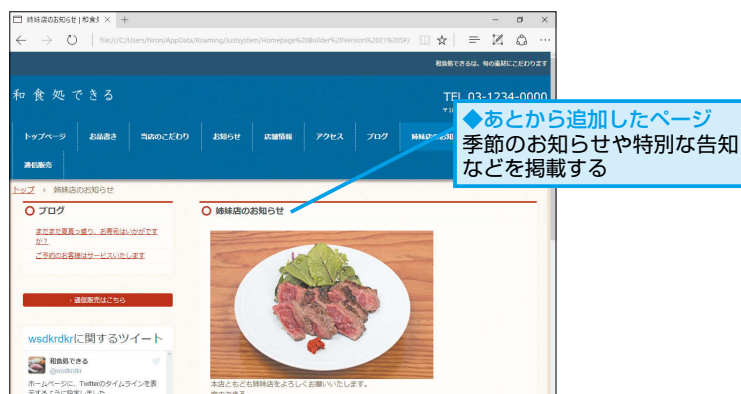
ホームページを作るときに忘れてはいけないのがスマートフォンへの対応です。スマートフォン向けのページを別に作る方法もありますが、ホームページ・ビルダーで作成するページはスマートフォンのブラウザーで表示したときに、自動的に最適に表示されるようになっています。そのため、スマートフォン向けのページを別に作る必要はありません。



パソコン向けのページを作れば、自動的にスマートフォン向けのページも作成される

ホームページ全体の構成

ホームページはトップページと、そのほかのページのように複数のページで構成されているのが一般的です。ホームページを作るときは、全体の構成を考えておくことも大切です。テンプレートから作成したページはそのままでは使えません。テンプレートから作成したページを元に、内容の加筆修正を行い、さらに不必要なページを削除し、必要なページを追加していきます。自分がこれから作りたいホームページにはどんなページが必要なのかをあらかじめ考えておきましょう。



著作権や肖像権に注意しよう

写真や文章をホームページに掲載するときは著作権や肖像権に気をつけましょう。自分が撮影したものでも、タレントや他人の写真は肖像権を侵害することになるため、ホームページで公開することはできません。また、インターネットで公開されてる写真や画像、文章をそのまま使うと、著作権を侵害することになります。訴訟になることもあるので絶対にやめましょう。

2

ページ構成と素材

Point

ホームページを作るには写真などの素材も必要

ホームページを作るときは、行き当たりばったりで作るのではなく、自分がこれから作りたいホームページ構成を大体でいいので考えておく作業がはかどるでしょう。作りたいホームページのアイデアが決まったら、デジタルカメラの写真や会社のロゴといった素材を準備するのも忘れないようにしましょう。たとえば、商品の説明をするページを作りたいときなどは文章だけで作るよりも、写真を添えたページにした方がより訴求力のあるページにすることができます。

ホームページを公開する場所を決めよう

ホームページのサーバー

ホームページを公開するにはインターネット上のサーバースペースが必要です。ホームページを公開する前に、ホームページのサーバーについて説明します。

ホームページを公開するサーバーが必要

ホームページを公開するには、ホームページを公開するためのサーバースペースが必要です。インターネットに常時接続しているサーバーにホームページのファイルを転送することで、インターネットに接続した人がホームページを見られるようになります。

多くの人がパソコンからホームページを閲覧できる

サーバーに文章や画像のデータなどが保存されている


サーバースペース

ホームページを作成して公開する


スマートフォンやタブレットからもホームページを閲覧できる

キーワード

サーバー	p.215
サーバー容量	p.215
ホームページ	p.217
ホームページ・ビルダー サービス	p.217

HINT!  **すでにホームページを開いているときは**

プロバイダーのサーバースペースやレンタルサーバーなど、すでにホームページを開設するためのサーバースペースがあるときは、新しいサービスに加入する必要はありません。現在利用しているサービスを使ってホームページを公開することができます。

HINT!  **「ドメイン」って何?**

ホームページのURLには2種類あります。1つはプロバイダーのサーバーなどで使われるURLで、一般的にホームページのURLはプロバイダーが定めたURLになります。もう1つは自分で決めたURLを使えるサービスで、こうしたサービスのURLは「独自ドメイン」と呼ばれています。

▼独自ドメインのURLの例

[http://\(自分で決めた名前\).co.jp](http://(自分で決めた名前).co.jp)

▼プロバイダーのURLの例

[http://\(プロバイダーの名前\).or.jp/~\(プロバイダーとの契約時に決められた名前\)](http://(プロバイダーの名前).or.jp/~(プロバイダーとの契約時に決められた名前))



テクニック

テスト用サーバーも 用意すると便利

ホームページを作るときは、公開用のサーバーを使うのではなく、まずは無料のホームページスペースなどテスト用のサーバーを利用してホームページ・ビルダーの操作に慣れておきましょう。ホームページ・ビルダーの操作になれてから、公開用のサーバーに本来作りたかったホームページをアップロードすれば、サーバーにホームページ作成過程の余計なファイルが残らないなどのメリットがあります。もし、テスト用のサーバーが用意できないときは、公開用のフォルダーとは別のフォルダーにホームページを作る方法もあります。

サーバーを用意する

ホームページ・ビルダーで作成したホームページを公開するためには、サーバースペースを借りる必要があります。ホームページを公開するためには、プロバイダーのホームページ公開サービスを利用したり、レンタルサーバーサービスを利用したりする方法があります。予算や使いやすさを考えて選択しましょう。

●サーバーの種類

種類	内容
プロバイダーのホームページ公開サービス	無料または比較的安価なのが特徴。ホームページ用の容量が少ないことがある。独自ドメインが使えないこともある。
ホームページ専用のサービス	容量によって料金はさまざま。月額数百円～千円程度。あらかじめ設定されているドメインだけではなく、独自ドメインを使うことができる場合もある。メールなどの付帯サービスが豊富なのも特徴。商用利用できない場合もあるので注意が必要。
レンタルサーバー	大容量なので大規模なサイトを公開するのに向いている。1台のサーバーを占有するタイプと、1台のサーバーを複数の人が使うタイプがある。占有する場合は月額数千円～数万円程度の料金が必要。独自ドメインを使うことができる。最も機能は豊富だが、サーバーに関する知識が必要になることもある。
ホームページ・ビルダーサービス	ジャストシステムが提供するホームページ公開サービス。独自ドメインを使うことができる。容量によってプランが違う。ホームページ・ビルダーともっとも親和性が高いオフィシャルサービス。困ったときはサポートに電話で問い合わせることもできる。



HINT! サーバーの容量は どのくらいあればいいの？

ホームページ・ビルダー SPの通常サイトをインターネットに公開するときは、画像を多用しないのであれば100MB程度の容量で十分です。

Point

ホームページ作りの 準備をしよう

ホームページを作り始める前に、準備をしましょう。本書では「ホームページ・ビルダー 21」を使ってホームページを作る方法を紹介します。まずは、自分のパソコンにホームページ・ビルダー 21をインストールして、ホームページ・ビルダーが使えるように準備をしましょう。さらに、本書では2つあるホームページ・ビルダーの中でも「ホームページ・ビルダー SP」を使って、テンプレートからホームページを作っていきます。実際にホームページを作成する方法については、あとの章で詳しく説明します。また、ホームページを公開する場所（サーバー）についても考えておきましょう。公開用のサーバーを用意しなければ、ホームページを公開することができないので注意しましょう。

ホームページ・ビルダーを 使えるようにするには

ホームページ・ビルダー 21のインストール

ホームページ・ビルダーを使うには、まず「インストール」と呼ばれる作業が必要です。インストールとは、ソフトウェアをハードディスクに入れる作業のことです。

1 ホームページ・ビルダー 21の DVD-ROMをセットする

パソコンを起動し、アプリケーションが何も起動していないことを確認しておく

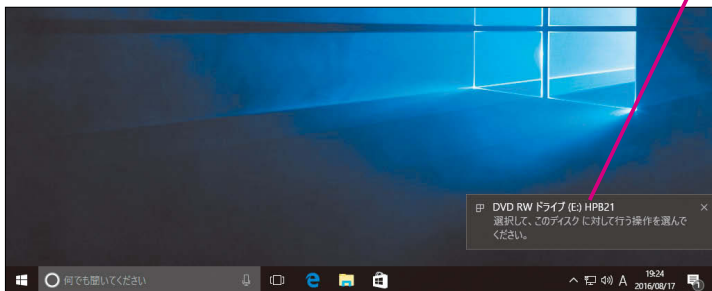
ホームページ・ビルダー 21のDVD-ROMをドライブにセット



2 DVD-ROMの動作を選択する

トーストが表示された

① トーストをクリック



② [autoplay.exeの実行]
をクリック

▶ キーワード

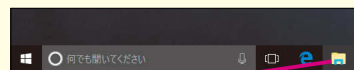
ホームページ・ビルダー SP p.217

ホームページ・ビルダー クラシック p.217



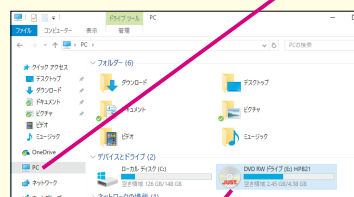
**トーストが
表示されないときは**

手順2で「トースト」が表示されないときは、以下の手順を参考に「エクスプローラー」のウィンドウを表示して、DVD-ROMのアイコンをダブルクリックします。このときにDVD-ROMの内容がウィンドウで表示されてしまったときは、「DVD-ROM」のアイコンをダブルクリックして、DVD-ROMを開いてから「autoplay.exe」をダブルクリックで実行します。



① エクスプローラー
をクリック

② [PC]を
クリック



③ ホームページ・ビルダーをセット
したドライブをダブルクリック



Windows 7の場合は

Windows 7のときは、手順2で「自動再生」ダイアログボックスが表示されるので、「autoplay.exe」を実行します。「自動再生」ダイアログボックスが表示されないときは、上のHINT!を参考に「autoplay.exe」を実行しましょう。

3 ホームページ・ビルダーのインストールプログラムを起動する

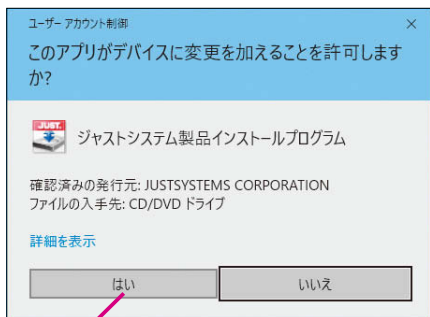
ホームページ・ビルダー 21のインストールの画面が表示された



[ホームページ・ビルダー 21のインストール]をクリック

4 インストールの開始を許可する

[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された

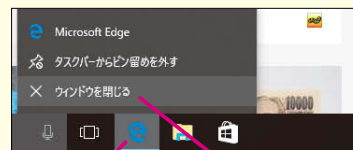


[はい]をクリック

HINT! インストールの前にほかのソフトウェアを終了しておく

ホームページ・ビルダー 21をインストールする前に、起動中のほかのソフトウェアをすべて終了する必要があります。もし、タスクバーにホームページ・ビルダー 21のインストールプログラム以外のボタンが強調表示されているときは、以下の手順で起動中のソフトウェアを終了します。

ほかのソフトウェアを終了しておく



① タスクバーのボタンを右クリック

② [ウィンドウを閉じる] をクリック

! 間違った場合は?

手順3で [ホームページ・ビルダー 21のインストール] 以外をクリックしてしまったときは、[閉じる] ボタンをクリックして、もう一度 [ホームページ・ビルダー 21のインストール] をクリックし直します。

次のページに続く

5 使用許諾契約に同意する

[使用許諾契約] 画面が表示された

①ここを下にドラッグして利用規約の内容を確認

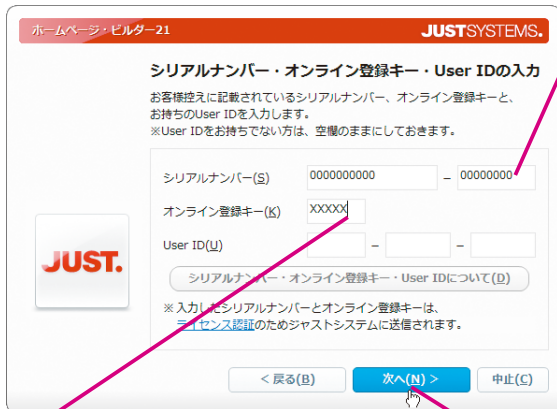


②[同意する]をクリック

6 シリアルナンバーとオンライン登録キーを入力する

[シリアルナンバー・オンライン登録キー・User IDの入力] 画面が表示された

①シリアルナンバーを入力



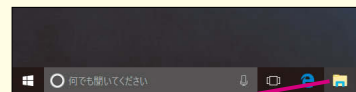
②オンライン登録キーを入力

③[次へ]をクリック



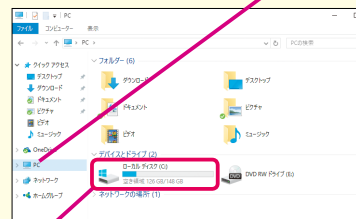
ハードディスクの空き容量を確認しておこう

ホームページ・ビルダーをインストールするには、ハードディスクに最低でも数GBの空き容量が必要です。さらに、ホームページを保存するための領域も必要になります。以下の手順を参考に空き容量を確認しておきましょう。通常はCドライブにホームページ・ビルダーがインストールされるので、Cドライブの[空き領域]を確認しておきましょう。



①エクスプローラーをクリック

②[PC]をクリック



③Cドライブの[空き領域]を確認

●インストールに必要な空き容量

エディション	必要な空き容量
スタンダード/書籍セット	2.7GB以上
バリューパック	3.8GB以上
ビジネスパック	4.2GB以上



Windows 7でハードディスクの空き容量を確認するには

Windows 7でも、Windows 10と同様にハードディスクの空き容量を確認できます。ハードディスクの空き容量を確認するには[コンピューター]を開きます。

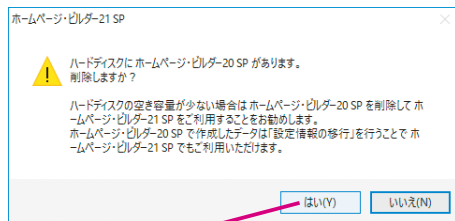


テクニック

以前のバージョンをインストールしているときは

古いバージョンのホームページ・ビルダーがインストールされているパソコンに、ホームページ・ビルダー 21をインストールしようとすると、以下のような画面が表示されます。ホームページ・ビルダー 19 クラシック以前のバージョンのホームページ・ビルダーでは、本書で紹介している方法でホームページ・ビルダー SPを使うことはできません。間違って以前のバージョンのホームページ・ビ

ルダーを起動してしまわないようにするためにも「はい」ボタンをクリックして、以前のバージョンのホームページ・ビルダーを削除しましょう。なお、以前のバージョンのホームページ・ビルダーを削除しても、作成したホームページはハードディスクから削除されないので安心してください。



「はい」をクリック

7

インストールするアプリケーションを選択する

「アプリケーションの選択」画面が表示された

ここではすべてインストールする



① 「ホームページ・ビルダー 21 クラシック」と「ホームページ・ビルダー 21 SP」にチェックマークが付いていることを確認

② 「次へ」をクリック



便利なツールも自動的にインストールされる

ホームページ・ビルダーをインストールすると、「イメージデザイナー」や「地図スタジオ2」などのツールも同時にインストールされます。「イメージデザイナー」はページで利用できるさまざまな素材を作成するためのソフトで、「地図スタジオ2」はイラスト風の地図を作成するためのソフトです。



間違った場合は？

手順6～8の画面でインストールの設定の間違いに気づいたときは、「戻る」ボタンをクリックしましょう。1つ前の画面が表示されるので、あらためて設定し直します。

次のページに続く

[インストールの開始]
画面が表示された



1 [インストール] を
クリック



2 しばらく待つ

注意 お使いのパソコンによっては、インストールに
5～10分程度かかることがあります



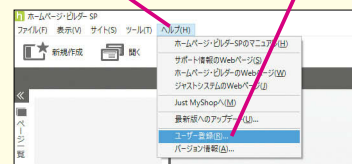
忘れないように
ユーザー登録をしておこう

ホームページ・ビルダー21のインストールが終わったら、必ずユーザー登録をしておきましょう。ユーザー登録は、インターネット経由で行います。ユーザー登録をしておく、ジャストシステムからさまざまな情報提供を受けられます。ホームページ・ビルダーを起動して、以下のように操作し、表示されたホームページでユーザー登録を行います。

ホームページ・ビルダーを
起動しておく

1 [ヘルプ]を
クリック

2 [ユーザー登録]
をクリック



間違った場合は？

手順8で「戻る」ボタンをクリックしてしまった場合は、手順7からやり押します。